

花き類・観葉植物(作物群登録)

薬剤名	作用機構分類コード	人畜毒性	使用時期(回数)	使用目・品種等	疫病	灰色かび病	菌核病	白絹病	株腐病	茎腐病	立枯病	立枯病・根腐病・腐敗(ヒシウム菌)	苗立枯病	黒斑病	うどんこ病	炭疽病	斑点病
カリグリーン溶	NC		*a	-	き											◎	
アグロケア水	BM2		*e	-	ラ											◎	
パチスター水	BM2		*e	-												◎	
ポトキラー水	BM2		*e	-		ダ											
サンクリスタル乳	-		-	-												◎	
トップジンM水㊟	1		-	5	ル		◎										
ピリカット乳	39		*a	6	キ											◎	
アフエットFL	7		*a	3	チ	◎										◎	
パレード20FL	7		*a	3	ば											◎	
モンカットFL40	7		-	3				◎									
ファンタジスタ顆水	11		*a	5	る	◎											
サプロール乳	3		*a	5	と											◎	
セーフガード乳	3		*a	5	と											◎	
オラクル顆水	21		*g	3	ポ	◎											
フルピカFL	9		*a	5	ス	◎											
セイビアーFL20	12		*e	4	ホ	◎											
リゾレックス水	14		*c	5					◎	◎	◎						
			-	5					◎								
リゾレックス粉	14		*d	1							◎						
アンビルFL	3		*a	7	ラ											◎	
トリフミン水	3		*a	5	ラ											◎	
ピクシオDF	17		*a	4		◎											
ポリオキシンAL溶	19		*a	8		◎									◎	◎	
ピシロックFL	U17		*h	5								灌					
サンヨール乳	M1		*f	8	ク	◎										◎	
チオノックFL	M3		*a	6	リ	◎											◎

花き類・観葉植物

花き類・観葉植物(作物群登録)

薬剤名	作用機 構分類 コード	人畜 毒害 性	使用 時期 (日数)	使用 回数	適 用 目 的 品 種 等	疫 病	灰 色 か び 病	菌 核 病	白 絹 病	株 腐 病	莖 腐 病	立 枯 病	病 立 枯 病 (ピ シ ウ ム 菌)	立 枯 病 ・ 根 腐 病 ・ 腐 敗 病	苗 立 枯 病	黒 斑 病	う ど ん こ 病	炭 疽 病	斑 点 病	
トレノックスFL	M3		*a	6	リ		◎												◎	
オーソサイド水80	M4		*e	8	バ						◎	◎			◎					
ダコニール1000FL	M5		*e	6	ユ													◎		◎
モレスタン水	M10		*a	10	カ													◎		
置型しなもん	BM3		*e	-			散													
エコビタ液	-		*f	-															◎	
ユニフォーム粒	4・11		*b	3	ト								®							
			*i	3	ボキ	◎														
ゲッター水	1・10		-	5	ヒ		◎													
ショウチノスケFL	9・U13		*e	2															◎	
オロンディスウルトラSC	49・40		*e	2	き		◎													
パンチョTF顆水	3・U6		-	2															◎	

⊕：チオファネートメチル含有剤 ⊖：ベノミル含有剤 ⊕を使用した場合には同じ作での⊖は使用しないこと。その逆も同様（種子への処理および塗布処理を除く）。

*a:発病初期 *b:定植時又は生育期 *c:生育期 *d:定植前 *e:発病前～発病初期

*f:発生初期 *g:鉢上げ時又は鉢替え時又は生育期 *h:発病前 *i:鉢上時

カ:カーネーションを除く

キ:キク、宿根カスミソウ、リンドウを除く

ク:キク、バラ、ペチュニア、スターチス、プリムラ、パンジーを除く

ス:バラ、スターチス、宿根カスミソウ、ユリ、リンドウを除く

ダ:使用法はダクト内投入

チ:キク、ユリ、チューリップ、リンドウを除く

ト:キク、トルコギキョウを除く

バ:バラ、リンドウ、センニチコウ、コスモス、ヒマワリ、シネラリア、スイトピー、ミ

ヤコクスレ、アンズリウム、斑入りアマドコロを除く ヒ:ヒマワリ、ゼラニウムを除く

ホ:キンセンカ、ホワイトレースフラワーを除く ボ:ポット・プランター等の容器栽培

ラ:バラ、キクを除く、ホキ:ポットプランター等の容器栽培、ただしキクを除く リ:リ

ンドウを除く ル:トルコギキョウを除く

ユ:バラ、キク、チューリップ、ユリ、リンドウを除く

キ:キクを除く ト:キク、バラ、トルコギキョウを除く

ル:キク、トルコギキョウを除く

バ:バラ、キク、リンドウ、ユリ、トルコギキョウを除く

®:リゾクトニア属菌による病害 灌:灌注 散:本剤を温風加温機の吹出口付近に設置して揮散させる(施設栽培、30mL/10a/日)

花き類・観葉植物(作物群登録)

薬剤名	作用機 構分類 コード	人畜 毒性	使用 時期 (回数)	使用 回数	使用 条件	適 用 目 品 種 等	ア ザ ミ ウ マ	ア ブ ラ ム シ	カ メ ジ ラ ミ	コ ナ ジ ラ ミ	コ ホ リ バ エ	コ ナ ム	ア オ	ネ キ リ ム シ	ハ キ ム シ	ハ ト ム シ	ハ ス モ ン ヨ ト	オ オ タ バ コ	ハ ダ ニ	ナ メ ク ム ジ	カ タ ツ ム リ	そ の 他 害 虫
スピノエース顆水	5		*a	2		キ	◎															
エコマスターBT	11A		*a	-														◎				
エスマルクDF	11A		*a	-							◎							◎				
フローバックDF	11A		*a	-														◎				
コンフューザーV	-		*f	-							◎						ヨ◎◎					ウ
サフオイル乳	NC		*a	-		キ														◎		
サンクリスタル乳	-		-	-																◎		
スパイカルプラス	-		*a	-	施															◎		
スパイカルプラスUM	-		*a	-	施															◎		
スパイカルEX	-		*a	-	施															◎		
スパイデックス	-		*a	-	施	バ														◎		
スパイデックスパイタル	-		*a	-																◎		
スラゴ	-		*j	-	*2																◎◎	フ
スワルスキープラス	-		*i	-	施		◎															
スワルバンカー	-		*i	-	施		◎															
リモニカ	-		*i	-	施		◎															
ダブルシューターSE	5		*a	2			◎			◎										◎		
オンコル粒5	1A		*b	3	ス	◎																
オルトラン水	1B		*a	5		◎◎					◎					◎◎						
オルトラン粒	1B		*a	5	エ	◎◎										◎◎						
カルホス微粒F	1B	劇	*d	1											カ							
ジェイエース溶	1B		*a	5	ら	◎◎																
スミチオン乳	1B		-	6		◎					◎		◎									ソ
ネマキック粒	1B		*k	1	キ																	コ
マラソン乳	1B		*a	6			◎													◎		
ペンタック水	2A		-	施	ラ															◎		
アーデントFL	3A		*a	5			◎															
アデオン乳	3A		*a	6	ハ	◎◎								◎◎◎								
ガードベイトA粒	3A		*L	6										◎								
ネキリベイト粒	3A		*L	6										◎								
ベニカS乳	3A		*a	6	ハ	◎◎								◎◎								
ロディー乳	3A	劇	-	6		◎														◎		
アクタラ顆溶	4A		*a	6	ア	ミ				◎												
アクタラ粒5	4A		*b	1			◎															
アドマイヤーFL	4A	劇	*a	5	キ		◎															
アドマイヤー1粒	4A		*b	5	レ		◎															

花き類・観葉植物

花き類・観葉植物(作物群登録)

薬剤名	作用機 構分 類 コ ー ド	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	使 用 条 件	適 用 作 目 ・ 品 種 等	ア	カ	コ	ハ	ア	ネ	ヨ	ハ	オ	ハ	ナ	カ	そ
							ザ ミ ラ ム シ	メ ラ ム シ	ナ ジ ラ ミ	モ グ リ バ エ	コ ナ ナ	オ リ ム シ	キ ム シ	ト ウ ム シ	ス モ ン ヨ ト	オ タ バ コ	ハ ダ ニ	ナ メ ク ム ジ	カ タ ツ ム リ
ヨーバルFL	28		*a 3			◎									◎	◎			
			*m 4	セ											◎				
ダニオーテFL	33		*a 2																
ブレオFL	UN		*a 4											◎	◎				
エコピタ液	-		*a -			◎	◎												
サンヨール乳	M1		*a 8	ペ		◎													
ナメクリーン3(粒)	-		- 6															◎	◎
ムシラップ	-		*a -			◎													◎
アクセルキングFL	21A・22B・39	劇	*a 4	キ		◎	◎												◎

*1:使用に当たっては地域の関係機関と協議する必要がある。

*2:「ナメクジ類、カタツムリ類、アフリカマイマイ及びヒメリンゴマイマイガの発生あるいは加害を受けた場所又は株元に配置」での登録。

*3:花き類・観葉植物栽培温室等の生息地に散布、あるいは圃場周辺雑草地の生息地に作物にかからないように土壌表面処理する。

*4:土壌灌注

*a:発生初期 *b:生育期 *d:定植時 *e:栽培期間中

*f:対象作物の栽培全期間 *i:発生直前～発生初期

*j:発生時 *k:定植前 *l:生育初期 *m:定食前日～定植当日

ア:宿根アスター、トルコギキョウ、キクを除く

イ:イラクサギンウワバ及びクロバネキノコバエ類

ウ:タマナギンウワバ及びイラクサギンウワバ

エ:キク、宿根スターチス、カーネーション、アリウム、タデアイを除く

カ:カブラヤガ ガ:キク、ガーベラを除く キ:キクを除く

ク:キク、キンセンカを除く

コ:ネコブセンチュウ及びネダニ類 シ:シロイチモジヨトウ

ス:キク、ストックを除く セ:セル成型育苗トレイ1箱又はペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌1.5～4L)あたり0.5L

チ:チューリップ、ばらを除く

ツ:バッター類 デ:バラ、キク、カーネーション、デルフィニウムを除く

ト:ストック、リンドウを除く ネ:カーネーション、キクを除く

ハ:ハボタンを除く バ:バラを除く

フ:アフリカマイマイ及びヒメリンゴマイマイ

ペ:キク、バラ、ペチュニア、スターチス、プリムラ、パンジーを除く

マ:マメハモグリバエ ミ:ミカンキイロアザミウマ

ヨ:ヨトウガ及びシロイチモジヨトウ ラ:カーネーション、バラを除く

リ:キク、リンドウを除く レ:キク、バラ、ペチュニア、レザーファンを除く

ロ:クロバネキノコバエ類 ガ:ガーベラを除く ば:施設栽培ただしバラを除く

ら:バラ、キクを除く リ:リンドウを除く

施:施設栽培